

1. 略歴

- 1990年4月 東京藝術大学美術学部芸術学科入学
1994年3月 東京藝術大学美術学部芸術学科卒業
1994年4月 東京藝術大学大学院美術研究科日本・東洋美術史専攻修士課程入学
1996年3月 東京藝術大学大学院美術研究科日本・東洋美術史専攻修士課程修了
1996年4月 東京藝術大学大学院美術研究科美術専攻博士後期課程入学
2000年3月 東京藝術大学大学院美術研究科美術専攻博士後期課程修了、博士(美術)の学位取得
2000年4月 日本学術振興会特別研究員(PD)(2003年3月まで)
2004年4月 財団法人大和文華館学芸部部員(2005年9月まで)
2005年10月 東京工業大学大学院社会理工学研究科価値システム専攻助教授(2007年3月まで)
2007年4月 同 准教授
2012年4月 東京大学大学院人文社会系研究科准教授

2. 主な研究活動

a 主要業績

(1) 受賞歴

- 1998年10月 國華賞(第10回)(「当麻寺奥院所蔵『十界図屏風』の研究」に対して)
2011年3月 日本学術振興会賞(第7回)(「室町時代における絵巻の制作と享受に関する研究」に対して)

(2) 単著

- 『室町王権と絵画 初期土佐派研究』、京都大学学術出版会、2004年、466p.
『室町絵巻の魔力 再生と創造の中世』、吉川弘文館、2008年、199p

(3) 編著

- 『摂津尼崎大覚寺史料(一) 槻峯寺建立修行縁起絵巻 大覚寺縁起絵巻』、月峯山大覚寺、2005年、99p.

(4) 論文

- 「当麻寺奥院所蔵『十界図屏風』の研究」、『國華』1224・1225号、國華社、1997年、pp.7-18、pp.3-12.
「初期土佐派の研究 『看聞日記』所載の藤原行光筆『泰衡征伐絵』をめくって」、『鹿島美術研究』16号別冊、鹿島美術財団、1999年、pp.301-314.
「六角寂済と足利義満 六角絵所の成立と展開」、『國華』1281号、國華社、2002年、pp.5-15.
「清凉寺本『融通念仏縁起』と足利義満七回忌追善」、『佛教藝術』264号、佛教藝術学会・毎日新聞社、2002年、pp.50-70.
「足利義政室町殿の舞絵制作と土佐広周・土佐光信」、『東京大学史料編纂所研究紀要』13号、東京大学史料編纂所、2003年、pp.23-40.
「『大覚寺縁起絵巻』と『槻峯寺建立修行縁起絵巻』」、『地域史研究』96号、尼崎市立地域研究史料館、2003年、pp.35-45.
「室町殿絵巻コレクションの形成」、『美術史』155号、美術史学会、2003年、pp.16-29.
「室町時代の政権と絵巻制作 『清水寺縁起絵巻』と足利義隆の関係を中心に」、『中世文学学会編『中世文学研究は日本文化を解明できるか』、笠間書院、2006年、pp.136-152.
「室町時代における高階隆兼の伝説形成」、『美術史論集』7号、神戸大学美術史研究会、2007年、pp.1-9.
「『春日権現験記絵巻』の絵と詞書」、『稲本万里子・池上英洋編(新関公子監修)『イメージとテキスト 美術史を学ぶための13章』、ブリュッケ、2007年、pp.75-91.
「室町殿と絵巻 『融通念仏縁起絵巻』転写の系譜」、『史潮』新61号、歴史学会、2007年、pp.40-54.
「足利義満の造形イメージ戦略 肖像と絵巻をめくって」、『Z E A M I 中世の芸術と文化』4号、森話社、2007年、pp.83-96.
“20th-Century Dream with a 21st-Century Outlook: Yashiro Yukio, a Japanese Historian of Western Art, and His Conception of Institutions for the Study of East Asian Art”, Vishakha N. Desai (ed.), *Asian Art History in the Twenty-First Century*, New Haven and London, Yale University Press,

2007, pp.138-148.

- 「『清水寺縁起絵巻』の征夷大将軍 坂上田村麻呂と足利義植」、『大和文華』117号、大和文華館、2008年、pp.25-40.
- 「美術史の一五世紀」、『日本史研究』546号、日本史研究会、2008年、pp.25-40.
- 「『融通念仏縁起絵巻』明德版本の成立」、『室町時代研究』2号、室町時代研究会、2008年、pp.140-153.
- 「十五世紀絵画のパースペクティブ 土佐光信のリアリズム」、『文学』9巻3号、岩波書店、2008年、pp.99-108.
- 「足利義尚の絵巻狩り」、『徳田和夫編『お伽草子百花繚乱』、笠間書院、2008年、pp.587-600.
- 「『融通念仏縁起絵巻』と足利將軍家」、『稲本万里子・池上英洋編（浅井和春監修）『イメージとパトロン 美術史を学ぶための23章』、ブリュッケ、2009年、pp.119-132.
- 「室町絵巻の環境と表現 土佐行広から土佐光信・土佐光茂へ」、『日本文学』58号、日本文学協会、2009年、pp.41-48.
- 「土佐光信のコミュニケーション 絵師と画料をめぐる」、『文学』10巻5号、岩波書店、2009年、pp.174-180.
- 「中世における絵巻の収集享受と権力」、『高橋亨編『王朝文学と物語絵 平安文学と隣接諸学10』、竹林舎、2010年、pp.75-90.
- 「『清水寺縁起絵巻』の空間と国土」、『佐野みどり・新川哲雄・藤原重雄編『中世絵画のマトリックス』、青簡舎、2010年、pp.349-360.
- 「『後三年合戦絵巻』の絵画をめぐる諸問題」、『軍記と語り物』47号、軍記・語り物研究会、2011年、pp.23-29.
- 「『槻峯寺建立修行縁起絵巻』と修験のランドスケープ」、『川崎剛志編『修験道の室町文化』、岩田書院、2011年、pp.179-200.
- 「『天稚彦草紙絵巻』と室町土佐派絵巻の展開」、『説話文学研究』46号、説話文学学会、2011年、pp.99-110.

(5) 解説、書評、講演録等

- 「乙宝寺縁起絵巻」、『東京大学史料編纂所附属画像史料解析センター通信』19号、東京大学史料編纂所、2002年、pp.4-5.
- 「土佐派絵師列伝 藤原行光 足利將軍家への忠誠」、『美のたより』147号、大和文華館、2004年、pp.9-10.
- 「土佐派絵師列伝 六角寂濟 足利義満の御用絵師」、『美のたより』148号、大和文華館、2004年、pp.9-10.
- 「土佐派絵師列伝 土佐行広 多彩な活躍」、『土佐』ブランドの確立」、『美のたより』149号、大和文華館、2005年、pp.9-10.
- 「双柏文庫の足利尊氏文書 書と政治と信仰と」、『美のたより』149号、大和文華館、2005年、pp.5-6.
- 「書評と紹介 下坂守著『描かれた日本の中世 絵図分析論』」、『日本歴史』681号、日本歴史学会・吉川弘文館、2005年、pp.110-112.
- 「土佐派絵師列伝 藤原行秀 古典やまと絵の継承」、『美のたより』150号、大和文華館、2005年、pp.9-10.
- 「日月と山水を描いた屏風 中世日本の理想郷」、『美のたより』150号、大和文華館、2005年、pp.7-8.
- 「土佐派絵師列伝 土佐光信 室町土佐派の中興、激動の半世紀」、『美のたより』151号、大和文華館、2005年、pp.9-10.
- 「描かれた神仏の風景 中世から近世へ」、『美のたより』151号、大和文華館、2005年、pp.7-8.
- 「文書館・史料館めぐり 大和文華館」、『日本歴史』689号、日本歴史学会・吉川弘文館、2005年、pp.87-88.
- 「『芸術』と『工学』は本来ひとつ」(インタビュー)、『日経BPMック変革する大学シリーズ 東京工業大学2007-2008』、日経BP社、2007年、pp.94-95.
- 「足利義満の文化戦略」(桜井英治・松岡心平・小川剛生との座談会)、『Z E A M I 中世の芸術と文化』4号、森話社、2007年、pp.38-67.
- 「書評 黒田智著『中世肖像の文化史』」、『史学雑誌』116編12号、史学会、2007年、pp.56-63.
- 「レオナルド・ダ・ヴィンチと土佐光信 空気の発見」、『東工大クロニクル』427号、東京工業大学、2007年、pp.11-14.
- 「室町絵巻を追いかけて」、『本郷』78号、吉川弘文館、2008年、pp.17-19.
- 「ミュージアムは生きている」(新年特集：日本史研究に望むこと)、『日本歴史』728号、日本歴史学会・吉川弘文館、2009年、pp.48-51.
- 「絵巻とヒーロー考察」(インタビュー)、『朝日新聞』2009年4月2日夕刊文化欄、6面.

「芸術家と工房組織の経営 日本中世とイタリアルネサンス期の比較から」、『経営行動科学』23 巻 2 号、経営行動科学学会、2010 年、pp.79-86.

「日本中世絵画の清麗なる光」、『光文化フォーラム・ニューズレター』38 号、光文化フォーラム、2010 年、pp.6-7.

「2010 年の歴史学界 回顧と展望 日本・中世・美術」、『史学雑誌』120 編 5 号、史学会、2011 年、pp.105-109.

(6) 展覧会企画等

「書之美 古筆・手紙・墨蹟・画賛」(展覧会企画、単独) 大和文華館、2005 年.

「没後 30 年記念 歎美抄 矢代幸雄が選んだ美の精粹」(展覧会企画、共同) 大和文華館、2005 年.

「山水 東洋の理想郷」(展覧会企画、単独) 大和文華館、2005 年.

「神仏 信仰と造形」(展覧会企画、共同) 大和文華館、2005 年.

(7) 学会発表、招待講演等

1996 年 5 月 25 日、「当麻寺奥院所蔵『十界図屏風』について」、第 49 回美術史学会全国大会、お茶の水女子大学

1998 年 3 月 14 日、"Problems on the Early Tosa School: Mainly on Tosa Yukihito", 第 6 回日本美術史に関する国際大学院生会議 (JAWS) Princeton University, Princeton, New Jersey, U.S.A.

1998 年 11 月 25 日、「土佐行広について」、美術史学会東支部例会、東京藝術大学

2002 年 4 月 5 日、"Memorializing Yoshimitsu: The Yuzu Nenbutsu Engi Emaki in Seiryō-ji Temple", in Annual Meetings, Association for Asian Studies, Marriott Wardman Park Hotel, Washington D.C., U.S.A.

2002 年 5 月 19 日、「十五世紀京都における絵師の動向」、平安京文化研究会、甲南大学

2002 年 11 月 28 日、「足利義政室町殿の舞絵制作と土佐広周・土佐光信」、東京大学中世史研究会、東京大学史料編纂所

2003 年 5 月 24 日、「『槻峯寺建立修行縁起絵巻』の制作背景 土佐光信・橋本公夏・細川政元」、第 56 回美術史学会全国大会、関西学院大学

2003 年 6 月 21 日、「乙宝寺縁起絵巻と谷文晁一門の絵巻制作」、日本近世絵画研究会、出光美術館

2004 年 11 月 27 日、「『清水寺縁起絵巻』と足利義植 戦国期足利將軍の絵巻制作」、京都大学大学院文学研究科 21 世紀 COE プログラム「グローバル化時代の多元的人文学の拠点形成」研究会、京都大学

2005 年 5 月 29 日、「室町時代の政権と絵巻制作 『清水寺縁起絵巻』と足利義植の関係を中心に」、中世文学会創設五〇周年記念シンポジウム「中世文学の過去・現在・未来」、青山学院大学

2006 年 4 月 21 日、「『融通念仏縁起絵巻』と室町殿皇善 明德版本を中心に」、十五世紀研究会、岩波書店

2006 年 4 月 29 日、"20th-Century Dream with a 21st-Century Outlook: Yashiro Yukio, a Japanese Historian of Western Art, and His Conception of Institutions for the Study of East Asian Art", in: Clark Conference, *Asian Art History in the Twenty-First Century*, The Sterling and Francine Clark Institute in Williamstown, Williamstown, Massachusetts, U.S.A.

2006 年 11 月 4 日、"The Collection and Production of Picture Scrolls (Emaki) by the Ashikaga Shogunal Family", in: *Reinventing the Past: Antiquarianism in East Asian Art and Visual Culture*, The University of Chicago, Chicago, Illinois, U.S.A.

2007 年 7 月 8 日、「美術史の十五世紀 絵画と絵師をめぐる研究の現状と課題」、日本史研究会例会、機関紙会館 (京都市)

2007 年 8 月 23 日、「美術史の十五世紀 土佐光信の様式をめぐる」、日本史研究会大会準備会、豊公荘 (長浜市)

2007 年 10 月 13 日、「美術史の十五世紀」、日本史研究会大会、立命館大学

2007 年 11 月 10 日、「『桑実寺縁起絵巻』再考」、中世掛幅縁起研究会、学習院大学

2008 年 2 月 24 日、「中世絵画にみる国土観 土佐光信の絵巻を中心に」、絵を読む会、岩波書店

2008 年 12 月 21 日、「細川政元の修験道と『槻峯寺建立修行縁起絵巻』の成立」、名古屋大学比較人文学先端研究会「室町期における修験道の儀礼再興と文化興隆」、名古屋大学

2009 年 3 月 27 日、「フリーア美術館所蔵『槻峯寺建立修行縁起絵巻』と戦国時代のランドスケープ」、奈良絵本・絵巻国際会議ワシントン大会、Freer Gallery of Art, Washington D.C., U.S.A.

- 2009年11月8日、「芸術家と工房組織の経営 日本中世とイタリアルネサンス期の比較から」(招待講演) 経営行動科学学会、東京工業大学
- 2009年12月12日、「掛幅縁起のパースペクティブ」中世掛幅縁起研究会シンポジウム「中世説話画の現在」学習院大学
- 2010年8月29日、「『後三年合戦絵』の絵画様式と中世合戦絵巻の系譜」(招待講演) 軍記・語り物研究会2010年度大会「シンポジウム『後三年記』をめぐる諸問題」大学コンソーシアムあきたカレッジブラザ
- 2010年9月5日、「室町絵巻のランドスケープ」東京工業大学・清華大学合同プログラム・シンポジウム、清華大学(北京)
- 2010年10月2日、「海外所蔵の室町土佐派絵巻について」説話文学会例会「海外所蔵の絵巻・絵入本」学習院女子大学
- 2010年12月28日、「やまと絵における古典の復興と再生」国際シンポジウム「近世やまと絵再考」国際文化会館
- 2011年1月22日、「『怪異学』と『絵巻学』の交差 室町絵巻と絵師の怪異」東アジア怪異学会第70回定例研究会、京都大学東京オフィス
- 2011年4月19日、「From European Art History to Japanese Art History: The Modernity of Yukio Yashiro and its Present」(招待講演) "Von Japonismus bis Manga: Kunst im Brennpunkt japanisch-deutscher Kulturbeziehungen" (ジャポニスムからマンガまで 日独の芸術交流) 日独友好150周年記念シンポジウム、ハイデルベルク大学(ドイツ)
- 2011年5月17日、「日本中世絵巻に描かれた風景」"Landscapes as Depicted in Medieval Japanese Handscrolls" (招待講演) チューリヒ大学美術史研究所講演会、チューリヒ大学美術史研究所(スイス)
- 2011年9月16日、「交差する縁起絵巻と仏教絵画」"Intersections of 'Engi' Scroll Paintings and Buddhist Painting" (招待講演) Japanese Visual Culture: Performance, Media, and Text 日本の視覚文化 芸能・メディア・テキスト、コロンビア大学(米国)
- 2011年11月5日、「『酒飯論絵巻』に見られる中世絵巻の伝統と近世的革新」"Le Shuhanron emaki dans les rouleaux illustres de l'epoque medievale: entre heritage et renouvellement" (招待講演) Eloquence du texte Images en dialogue-Le Shuhanron emaki: genres litteraires et representations dans le Japon medieval 日本中世における文学ジャンルと視覚表象、パリ市立セルヌスキー美術館(フランス)
- 2011年11月7日、「中世絵巻が内包する聖俗の力とそのかたち」"Pouvoirs Sacres et Profanes et Leurs Representations dans les Rouleaux a Peintures Medievales Japonais" (招待講演) 日仏シンポジウム(日仏美術学会)「見えないものの形」日仏会館
- 2012年2月16日、「The Fragment of Kitano Tenjin Engi Emaki in the Collection of the Seattle Art Museum」(招待講演) シアトルアジア美術館
- 2012年3月5日、「An Examination of the Miraculous Origins of Kitano Tenjin Shrine」(招待講演) オレゴン大学
- (8) 一般講演等**
- 2002年10月19日、「北山と東山文化の美術 足利将軍権力と絵画」日本美術史講座講演、中山道広重美術館
- 2003年7月5日、「土佐光信と足利義政 『東山文化』と近世絵画の黎明」日本美術史講座講演、中山道広重美術館
- 2005年2月19日、「中世王権と絵巻 奥書から読み解く文化の覇権争い」日本美術史講座講演、中山道広重美術館
- 2006年7月8日、「城と天守閣」日本美術史講座講演、中山道広重美術館
- 2008年10月25日、「絵巻に見る尼崎・大覚寺の中世と近世」展覧会関連講演、尼崎市教育委員会、サンシビック尼崎
- 2010年11月29日、「日本美術と光 絵巻から浮世絵まで」環境照明研究会講演、教弘会館
- 2011年11月11日、「鎌倉時代から室町時代へ 中世やまと絵様式の源流と再生」東京文化財研究所オープンレクチャー、東京文化財研究所
- 2011年11月12日、「やまと絵の一千年」美術講座講演、練馬区立美術館

3. 主な社会活動

(1) 他機関での講義等

- 青山学院大学文学部非常勤講師 (2000、2002、2003 年)
- プリンストン大学美術考古学部客員研究員 (2001 年)
- 明治学院大学文学部非常勤講師 (2003、2006 年)
- 宇都宮大学教育学部・同大学院教育学研究科非常勤講師 (2003 年)
- 神戸大学大学院文化学研究科非常勤講師 (2004 年)
- 神戸大学大学院文化学研究科客員助教授 (2005 年)
- 奈良教育大学教育学部非常勤講師 (2004、2005 年)
- 立教大学大学院文学研究科非常勤講師 (2009～2012 年)
- 慶應義塾大学文学部非常勤講師 (2009 年)
- 国文学研究資料館客員准教授 (2010 年)
- 日本大学大学院文学研究科非常勤講師 (2011 年)
- ハイデルベルク大学 (ドイツ) 東洋芸術史研究所石橋財団客員教授 (2011 年)
- ワシントン大学 (米国シアトル) 美術学部非常勤講師 (2012 年)

(2) 学会活動等

- 美術史学会 (1994 年～)